努力が報われるかどうかは、わからない。
でも、努力しないと何も始まらない。

DOCUMENTARY OF AKB48

NO FLOWER WITHOUT RAIN

少女たちは涙の後に何を見る?

企画:秋元 康　監督:高橋栄樹

製作:窪田康志　新坂純一　秋元伸介　北川謙二　吉田 立　プロデューサー:古澤佳寛　磯野久美子　松村 匠　牧野彰宏　関山幹人　ラインプロデューサー:薄田 学　櫻本淳司　音楽:大坪弘人　撮影:角田真一　録音:久連石由文
編集:村上雅樹　制作:ノース・リバー　製作協力:KRK PRODUCE　パイプライン　製作:AKS　東宝　秋元康事務所　ノース・リバー　NHKエンタープライズ　配給:東宝映像事業部　©2013「DOCUMENTARY of AKB48」製作委員会

www.2012-akb48.jp

少女たちが
涙の後にみた“夢”とは？

新譜は軒並みミリオンセラーとなり、念願の東京ドーム公演は
3日間で84万人もの応募が殺到。「総選挙」といえばいまや彼女たちを
思い浮かべるほどの存在感を放つAKB48。
しかし、7年目にあたる2012年はあまりにも激動の1年だった。
人気絶頂のさなか、創立以来センターに立ち続けてきた前田敦子が突如、
グループからの卒業を宣言。エース不在の「総選挙」で1位を奪還した
大島優子が語る「本当の気持ち」とは？
汗と涙でズブ濡れになったメンバーたちを前に、
総監督・高橋みなみが提示した驚くべき決断とは――!?

今を生きるアイドルの
理想と現実を赤裸々に活写

映画は前田卒業後の第2章、すでに幕を開けた
新エースをめぐる熾烈なセンター争い、
恋愛禁止条例、メンバー間の格差といった隠れた真実
までをも浮き彫りにし、現代のリアルなアイドルの姿を
赤裸々に映していく。自分の夢と後輩の育成という責任に悩む年長者。
結果が残せずに自らを責める次世代候補たち。
親友との間についてしまった、圧倒的な差にぼうぜんとするメンバー。
新天地に活路を見出そうとする者――。
そこには、単なるアイドル映画にとどまらない、
時代のうごめきとリアルな叫びが聴こえてくる。
監督は、前作で高い評価を得た高橋栄樹が担当。
密着インタビューを交えながら、今を生きる少女たちの姿を
冷静な視点で描き出す。
この映画のどこかに、アナタもきっといるはずだ。

2013.2.1 [FRI] ROADSHOW

12月8日(土)
前売券発売開始！

“私服”
生写真付き
(数量限定)